

そのごみ分別 正しいですか



燃えるものでも 燃えるごみとは限りません

市の一人1日当たり家庭系ごみ排出量は679^g(3年度)で、県内で最も多く、最も少ない葛巻町の1.7倍となっています。また、ごみのリサイクル率は、奥州市、九戸村について、八幡平市は、10.4%で下から3番目となっています。

本号では、リサイクル率の向上に特に重要な紙類の分別について、いま一度お知らせします。

焼却ごみの半分が紙や布

清掃センターに搬入されたごみの焼却灰の分析結果では、紙や布類が全体の51.4%と大きな割合を占めています。紙類を燃えるごみとしてしまうのではなく、資源ごみに分別可能なごみを、適切に分別することが、市のリサイクル率向上につながります。

紙類の分別の徹底を

リサイクル可能な資源ごみの分別を進めることは、一人ひとりが環境にやさしい選択をすることと同じです。ものを捨てる際に、資源として生かすことができないか、少しでも考えてみませんか。

再利用できる資源ごみです リサイクルへ



再利用できません 燃えるごみへ



市清掃センター
柴田 正久さん

ごみの収集と分別は、
こちらを参考にしてく
ださい



市ウェブサイト



寺田小4年生児童がごみ分別について学びました



5月31日 市清掃センター